

世界×映えイベント



10月26・27日、コスモスアリーナふきあげで「世界×映えイベント」が開催されました。

「海拔ゼロメートルから人力のみで七大陸最高峰の頂を極める」SEA TO SEVEN SUMMITSプロジェクトに挑戦中の“のすっ子冒険家”吉田智輝さんによる「世界を身近に感じる講演会」が行われ、来場された皆さんは、吉田さんが歩いた各国の話の聞いて、世界を身近に感じていました。また、ボルダリング&スラックライン体験では、うまく登れる方法や渡れる方法を考えながら、大人も子どもも楽しんでいました。



▲のすっ子冒険家の吉田智輝さん(写真右)



〈ボルダリング〉



〈スラックライン〉

◀子どもたちもイベントを楽しんで大満足

農ある暮らし移住セミナー

10月27日、ふるさと回帰支援センター（東京都千代田区）で、本市シティプロモーションの一環として、就農を見据えた移住希望者を対象に「農ある暮らし移住セミナー」を開催しました。

北本市との共同で開催した本セミナーでは、本市で水耕栽培（パクチー）を行っている坂本優志郎さんによる、就農に関する体験談や鴻巣での暮らしなどのお話をいただきました。



見守り活動で善行金賞を受賞

毎朝の登校指導やあいさつ運動、下校時の見守り活動を48年以上に渡って行い、地域に奉仕し明るく住みよい町づくりに貢献したことが認められ、加藤千代子さん（登戸）が一般社団法人日本善行会より善行金賞を受賞しました。



100歳！ますますお元気で

100歳を迎えられた大熊たまさん（大正8年10月15日生・関新田）をお祝いしました。

健康長寿は市民みんなの願いです。10月24日現在、市内で100歳以上の方は50人います。これからもどうぞお元気で。





青春U-18フェスも同時開催！ 「おおとりまつり」

10月20日、中山道で「おおとりまつり」が開催されました（来場者数約85,000人）。

恒例となった「こうのとり伝説パレード」や「老神温泉大蛇パレード」のほか、今年は市の若手職員と鴻巣北本青年会議所のメンバーがサポートし、市内の中・高校生が実行委員会を立ち上げ企画した「青春U-18フェス」も開催されました。



▲「青春U-18フェス」では、カラオケ大会や子どもたちのダンス、鴻巣高校軽音部のバンド演奏などが披露されました

◀多くの来場者で賑わった「こうのとり伝説パレード」



大切な1票を無駄にしないで！ 「選挙の啓発活動を実施」

10月21日、鴻巣駅自由通路で鴻巣高校の生徒6人の皆さんが、参議院埼玉県選出議員補欠選挙の街頭啓発を行いました。

この活動は、鴻巣高校と締結した連携協力に関する包括協定により実施したもので、行き交う皆さんに笑顔で投票を呼びかけました。



子どもたちの健やかな成長のために 「保育所園庭の芝生化」

9月26日、鴻巣保育所・生出塚保育所で園庭芝生化お披露目式を行いました。芝生化は、子どもたちの健康増進やけが防止、夏場の温度上昇の抑制など、さまざまな効果が期待できます。今後も、将来を担う子どもたちの健やかな成長のため、子育て環境の充実に努めていきます。



市制施行65周年記念 市民大学公開講座 「原口市長×神田鯉風 平成を振り返る」

10月1日、クレアこうのすで市民大学公開講座を開催しました。今回の講座では特別企画として、市の観光大使で講談師の神田鯉風さんが特別講師をつとめ、原口市長とのトークや講談が披露されました。

会場では、懐かしい写真画像とともに、ポピーまつり開催のきっかけとなったエピソードなどの話が披露され、客席は笑いと感嘆の声に包まれました。

